



医療福祉学研究科 保健医療学専攻 修士課程

遺伝カウンセリング分野

これからのゲノム医療の実装に向けて、認定遺伝カウンセラーが必要とされています。本学大学院の遺伝カウンセリング分野では、豊かな人間性と確固たる専門性を持ち、人々とゲノム医療の架け橋となりうる新しい専門職としての認定遺伝カウンセラーを育成します。

■認定遺伝カウンセラーとは？

認定遺伝カウンセラーは遺伝医療を必要としている患者や家族に適切な遺伝情報や社会の支援体制等を含むさまざまな情報提供を行い、心理的、社会的サポートを通して当事者の自律的な意思決定を支援する保健医療・専門職です。医療技術を提供したり、研究を行う立場とは一線を画し、独立した立場から患者を援助することが求められます。認定遺伝カウンセラーは、日本人類遺伝学会と日本遺伝カウンセリング学会が共同認定している資格です。

本分野のカリキュラムは専門教育機関としての認定を受けました。

■国際医療福祉大学大学院遺伝カウンセリング分野の特徴

- ◆ゲノム医療におけるカウンセリングの教育が充実
- ◆バイオインフォマティクスに強い認定遺伝カウンセラーの育成
- ◆多彩なグループ病院、ゲノム・遺伝子解析センター等での学習
- ◆社会人の方に配慮したカリキュラム

教員紹介



辻 省次 教授 (分野責任者)

東京大学医学部卒、医学博士。新潟大学脳研究所所長、東京大学大学院医学研究科脳神経医学専攻長、東京大学医学部附属病院ゲノム医学センター長等を経て、国際医療福祉大学医学部教授。臨床遺伝専門医・指導医



四元 淳子 講師

神戸市外国語大学卒、お茶の水女子大学学術博士。昭和大学病院臨床遺伝医療センター勤務を経て、お茶の水女子大学人間文化創成科学研究科ライフサイエンス専攻遺伝カウンセリングコース助教。認定遺伝カウンセラー

後藤 順 教授

東京大学卒、医学博士。国際医療福祉大学医学部教授、国際医療福祉大学三田病院神経内科部長、臨床遺伝専門医・指導医

岩崎 聡 教授

三重大学卒、医学博士。国際医療福祉大学医学部教授、国際医療福祉大学三田病院聴覚・人工内耳センター長、臨床遺伝専門医

柿沼 敏行 准教授

聖マリアンナ医科大学卒、日本医科大学大学院大学院修了、医学博士。国際医療福祉大学医学部准教授、国際医療福祉大学病院産婦人科副部長、臨床遺伝専門医

分野の概要

【取得可能な学位】 修士（遺伝カウンセリング学）

【募集人員】 6名

【修業年限】 2年（長期履修制度あり）

【受講地】 東京赤坂キャンパス

【出願資格】 大学院ホームページより募集要項をご確認ください

<https://www.iuhw.ac.jp/daigakuin/admission/requirement/index.html>

【事前相談】 出願前に必ず以下の教員に個別に連絡して事前相談を行い、許可を得たのち出願手続きをしてください

辻 省次 教授 連絡先：stsuji@iuhw.ac.jp

【カリキュラム】 修了要件37単位（非医療職者は40単位） + 課題研究の審査

学年	講義		研究	実習	その他
1年前期	基礎人類遺伝学Ⅰ,Ⅱ 基礎人類遺伝学演習 臨床遺伝学 臨床病態生理学Ⅰ,Ⅱ	遺伝カウンセリング概論 医療カウンセリング 遺伝カウンセリング演習 遺伝医療と社会・倫理	遺伝カウンセリング課題研究指導Ⅰ		院内カンファレンス・学会・セミナー参加
1年後期	臨床遺伝学演習 遺伝情報学演習	遺伝カウンセリング演習 遺伝医療倫理演習 遺伝カウンセリング演習Ⅱ	遺伝カウンセリング課題研究指導Ⅱ	遺伝カウンセリング実習Ⅰ (グループ内病院)	
2年前期	ゲノム解析技術とゲノムインフォマティクス		遺伝カウンセリング研究課題指導Ⅲ	遺伝カウンセリング実習Ⅱ (東京女子医大病院 東大病院 がん研有明病院 国立がん研究センター 成育医療研究センター)	
2年後期			遺伝カウンセリング課題研究指導Ⅳ		



<お問い合わせ先>

国際医療福祉大学大学院 東京赤坂キャンパス

TEL：03-5574-3900（代）

E-mail：tokyo.s.c@iuhw.ac.jp

東京メトロ銀座線・丸ノ内線「赤坂見附」駅から徒歩3分